3 報告事項

(4) 白井市立図書館新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

2020/5/26

このガイドラインは日本図書館協会が5月26日に公表した「図書館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を参考とし、感染症の拡大および予防対策を行います。

1 感染防止の基本的な考え方

「三つの密」のある場では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられ、こうした 環境の発生を極力防止するなど、施設管理者、公演主催者等、すべての主体が相互に 感染対策に取り組みます。

三つの密

- ①密閉空間(換気の悪い密閉空間である) ②密集場所(多くの人が密集している)
- ③密接場面(お互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)

2 施設及び職員の感染予防対策について

- ・館内滞在時間を60分(6月2日~23日は30分)にするようお願いします。
- ・混雑時には、入場制限を行う場合があります。 最大入場者数100人とし、超える場合は入場制限をします。
- ・密集しないように、館内座席数を減らします。
- ・出入口に手指消毒液を設置します。
- ・出入口の動線を新たに設定します。貸出、返却カウンター前に列ができる場合は、約2m間隔を開けるように立ち位置のガイドを設定します。
- ・入館受付票の記入(任意)をお願いします。

保健所等から新型コロナウイルス感染症を発症した利用者との濃厚接触者の調査 依頼を受けた場合、貸出記録および入館受付票で確認し図書館から利用者へ連絡 します。他の利用者の方への周知方法は、図書館ホームページ、市役所ホームペ ージ、館内掲示を行います。

なお、入館受付票は日別に4週間保管し、期間を経過したものは、シュレッダー にかけ廃棄します。

・職員は接客時に次の対策を行います。

飛沫防止シートの設置、トレーの使用、マスク・手袋・フェイスガードなどを着用します。職員の手洗いを励行します。発熱等の症状がある職員は、勤務しないように対応をします。

- 3 来館者の感染防止対策について
 - ・マスクの着用をお願いします。

着用しない利用者には、着用を促すとともに非接触型体温計で体温を測ります。 体温によっては、利用をお断りします。

- 体調がすぐれない場合は、来館をお控えください。
- ・手指消毒用のアルコールを設置していますので入館される際に手指の消毒をお願いします。
- ・滞在時間は60分以内でお願いします。利用状況により、入館を制限させていた だく場合があります。
- ・密集状態を避けるため列ができる場合は、約2mの間隔をとって順番にお並びく ださい。
- ・利用カードは手渡しにならないようバーコードを上にして、トレーに置いてください。
- 4 施設利用にあたっての留意点について
 - ・段階を踏んでサービスを再開していきます。
 - ・館内消毒時間を設定し、作業中は利用者に一時退館をお願いします。

館内 11:00~11:15、13:30~13:45、15:45~ 16:00

学習室 11:10~11:30、14:40~15:00

利用者が触る頻度の高いカウンター、検索機 (OPAC), 机、自動ドア等の消毒を行います。

・図書館を利用される方へ

資料を触る前と後に手を消毒するか、洗うことをおすすめします。 利用している資料にくしゃみや咳が、かからないように注意してください。 舐めた手で、資料を触らないようにしてください。

- 5 当面、利用の自粛や延期、中止をお願いするもの
 - ・視聴覚コーナーの利用
 - ・おはなしの部屋の利用
 - 電算室、対面朗読室の利用

参考資料

- 1 「図書館における新型コロナコロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」公益 社団法人日本図書館協会 2020.5.26 更新
- 2 「新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を目的とした個人データの取扱いについて」個人情報保護委員会事務局

3 報告事項

(5) 白井市立図書館における新型コロナウイルス感染症対策のこれまでの 経緯<その1>

【集会行事の中止】2月26日(水)から

おはなしかい、親子おはなし会

【臨時休館】 3月3日(火)から

館内に入館して資料を探すことを中止する

予約の用意ができた資料のみ貸出を行う

予約受付の継続 図書館ホームページおよび電話

返却はブックポストへ

図書館ホームページの閲覧(資料検索、貸出期間の延長、利用状況照会など)

【市内で初の感染事例を確認】 4月4日(土)

【緊急事態宣言発令による臨時休館】 4月8日(水)から

予約受付停止 図書館ホームページおよび電話

図書館ホームページの閲覧は継続(資料検索、貸出期間の延長、利用状況照会など)

4月15日(水)からブックポストを閉鎖

【蔵書点検】 4月17日(金)から4月28日(火)まで

【在宅勤務】 4月21日(火)から5月10日(日)まで

【電算システムの更新】 5月1日(金)から14日(木)28日(木)まで

【新ホームページ公開】 5月15日(金)

【段階的にサービスを再開】

5月26日 (火) から

図書館 予約の用意ができた資料のみ貸出を再開

※図書館入口に貸出窓口を設置

ブックポストの開放

《段階1》

6月2日(火)から

館内に入館して資料を探すこと(滞在時間約30分とし再開する)

カウンターでの貸出、返却の再開

予約受付再開 図書館カウンター、ホームページおよび電話

利用カード新規登録、更新、再発行

6月3日(水)から

センター図書室 予約の用意ができた資料のみ貸出を再開

6月6日(土)から

学習室の利用を再開 座席数27席(通常54席)

入館受付票を入り口に用意した。任意による提出。

※保管期間は4週間。日別にファイリングシステムに保管する。

期間終了後はシュレッダーにかけ廃棄する。

6月9日(火)から 新着図書の受け入れ再開 図書館入り口に入館受付票を用意した。

《段階2》

6月17日(水)から 館内検索機(OPAC)の利用を 3台 書庫出納

センタ一図書室に入室して資料を探すこと

《段階3》

6月24日(水)から

館内滞在時間 約60分に延長

館内検索機 (OPAC) の利用 4台

本の案内、レファレンス

館内座席の利用 座席数88席(通常179席)

新聞の閲覧

雑誌最新号の閲覧

コピー機の利用

インターネットコーナーの利用

国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの利用

データベースの利用

6月25日(木)から

セルフ貸出機 利用開始

7月1日(水)から

センター図書室の雑誌最新号の閲覧、座席の利用

7月21日(火)から

図書館の夜間開館再開 開館時間の延長(火曜日9:30~19:00)

8月予定

飛沫防止対策 カウンター、パーテーションの設置 (防火対策用品)

3 報告事項

(5) これまでの経緯 くその2>

【休止しているサービス】

視聴覚ブース ⇒滞在時間が長くなるため

例:映画鑑賞は2時間程度必要となる

対面朗読室 おはなしの部屋 持ち込みパソコン、 電卓等 音がでる ものを使用する部屋

── 密閉された部屋で窓が開かない

Wi-Fi の開始 ⇒9月以降に運用予定

人が密集するおそれがあることから感染状況をみて運用を 開始する予定

【館内の消毒】

1日3回次亜塩素水(4倍に希釈)を含ませた布で、館内消毒を行っています。 入口ドア、机、雑誌最新号の表紙(ビニールカバー)、カウンター周辺などを軽 く拭いています。次亜塩素酸水は、3日に1回作り直しています。

検索機(OPAC)等のパソコン類と電話はアルコールを含ませた紙で、朝の準備時間に清掃しています。

学習室の消毒は1日2回(20分間)、換気をしながら行っています。

ウイルスが不活性になるまでの時間は紙で 24 時間、ビニール製品で 72 時間です。人が手を触れるもの全てを除菌することはできないため、館内には手洗い、手指消毒を促すポスターを掲示し、自己防衛するようお願いしています。

【返却された本の消毒】

ブックポスト、カウンター窓口に返却された資料は、アルコールを含ませた布で軽く拭いて除菌したのち、棚に排架しています。

本のジャケットにかけているフィルムコートは、ビニール製品のため塩素系の液体を使用すると傷みます。使用した場合は、再度水拭きするようにメーカーから奨められています。

参考:「図書館資料の取扱い(新型コロナウイルス感染防止対策)について —人と資料を守るために—」